

平成24年度 事務事業見直しの概要

平成25年度当初予算編成に当たり、これまで実施している2,036の事務事業について、以下の視点に基づき総点検を行い、全体で775の事務事業を見直し、事業費で約33億円、一般財源で約17億円を削減しました。

○ 事務事業見直しの視点

- ①経済情勢など、環境の変化に伴う事業の必要性からの見直し
- ②補助対象事業の面積、単価、補助率等などの基準の妥当性からの見直し
- ③定例的なイベントの効果性からの見直し
- ④委託対象業務の内容の見直し
- ⑤継続的な負担金の必要性からの見直し
- ⑥印刷物等の縮減など、無駄な経費の点検による見直し
- ⑦広告収入など、新たな歳入確保のための見直し
- ⑧その他の見直し

○ 評価の結果

(単位:件、億円)

	件数	事業費	一般財源
廃止	54	2	5
縮減	721	31	12
計	775	33	17

○ 評価対象事業数

総数 2,036	一般会計	特別会計	企業会計
	2,012	15	9